



会長 山田 正  
 幹事 武川 毅  
 会報 村上 武彦 高田 次雄  
       森田 峯男  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2705回例会 2019. 8. 22 No.7

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・山田正会長 本日、会員増強フォーラムを担当することになりました。ご清聴よろしくお願いします。
- ・杉田広仁会員 8月9日誕生日を迎えることができました。又、8月15、16日無事「みろく尊大祭」を終了することができました。ありがとうございました。
- ・布施孝之会員 会員増強委員会フォーラムに期待します。
- ・飯塚仁哉会員 太田陽平会員の会員増強委員会のフォーラム、お手並拝見や如何に。
- ・江川元徳会員 ロータリーの友情に感謝します。
- ・八谷郁夫会員 増強フォーラム、太田陽平委員長ご苦労様です。
- ・阿部泰彦会員 8月19日、環境保全委員会資源回収にご協力ありがとうございました。来月もよろしくお願いします。
- ・高田次雄会員 猛暑の中お子様たち中心のお盆、さぞかし賑やかに楽しく過ごされた事と思います。今は盆疲れが体の隅に残っていると思われます。ご自愛下さい。太田陽平委員長、会員増強フォーラム勉強させて下さい。
- ・菅原文之会員 本日のフォーラム、増強委員会の頑張りに期待して。
- ・二階堂恭子会員 今日会員増強委員会フォーラム、太田陽平委員長のお話、期待しています。
- ・武川毅幹事以下 本日のフォーラムに期待して。  
 村上武彦会員 佐々木崇会員 佐藤幸一会員  
 氏家良典会員 菅野幸一郎会員 岩淵正彦会員  
 佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員  
 布施孝尚会員 菅原慶一会員 小野寺伸浩会員

富士原裕子会員 及川昭宏会員 岩淵栄市会員  
 佐藤早智子会員 及川富男会員 千葉正宏会員  
 志賀昭洋会員

以上、ありがとうございました。

### 会長要件 山田正会長

本日は、2週間ぶりの例会となりますが、お盆には皆さん如何過ごされたでしょうか？お盆の猛暑から一転、雨天続きですが過ごし易い頃となりました。しかし、雨天は低温でも湿度が高く熱中症への注意は必要とのことです。先の台風10号（クローサ）は大被害をもたらし、8月17日に温帯低気圧で北海道へ抜けました。

度重なるこれまでの災害経験は「速やかな避難行動」に繋がり、今回の被害に生かされ、最小限の人的災害に留まったかに思われます。登米市に住む我々は、東日本大震災も含め、被害の少ない地域であることに感謝をしたいものです。

8月8日(木)の例会では、メイクアップで塩釜クラブの佐藤芳郎様の参加を頂き、例会終了後にホノルル国際大会についての説明会があり、ハワイ通の千葉吉男会員より「ハワイ3島めぐりの推奨」等、参考意見も出されました。

青年会議所からは、50周年記念事業の開催が、会議所OBのロータリアンの協力でポスター周知が行われました。佐沼RCより大勢の参加もよろしくお願い致します。

又、鎌田暖さんの海外留学報告会では、その成長した姿に改めて当該事業の意義を感じました。暖さんからお土産を預かっており、サンシャインの冷蔵庫に保管していますので、後程皆さんにお渡しいたします。

先日のパスト会長会では、布施孝之パスト会長からご挨拶をいただきました。「パスト会長会は、現役会

員が活動しやすい環境作りや、アドバイスが主な役割で、決して圧力団体にあらず」と、「パスト会長会を創設するにあたって、富士原裕子会員の御主人様、故富士原武弘会員が主な役割を担われた」等、懐かしそうに語られました。

昨今、歴史あるクラブが一部会員による偏った言動や行動で、クラブ解散を招く現実がある中で、佐沼クラブに在籍することが如何に幸せな事かを実感致しました。「レジェンド(仮称)の委員会」新設の提案についても、パスト会長会事業として検討していただくなど、ご意見を頂きました。今後も、佐沼ロータリークラブの先輩諸氏には「ご意見番」として、益々の活躍を期待するものであります。

今月は、会員増強と新クラブ推進月間となっております。よろしくお願い致します。

### 幹事報告 武川毅幹事

- ・ガバナー事務所より  
 2019-20年度地区補助金決定のお知らせ
- ・登米市立図書館より  
 第20回登米市絵本原画展開場式の案内  
 日 時 9月5日(木) 午前9時から  
 会 場 登米祝祭劇場 正面玄関ホール
- ・登米市環境市民会議より  
 2019登米市クリーンアップ湖沼群のお知らせ  
 日 時 9月21日(土) 8:30~10:00  
 会 場 長沼会場(長沼フットピア公園)
- ・川崎大師RCより、活動計画書、会報、名簿が届く
- ・伊丹有明RCより、会報が届く
- ・築館RCより、活動計画書が届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

### フォーラム

- ・会員増強委員会(担当:山田正会長)  
 昨年度の11月10日、仙台に於いて田中曉史ガバナーのもと増強委員会の勉強会が開催されました。その際、田中曉史ガバナー、菅原裕典委員長よりお話をいただきましたので、それを再現する形で、本日のフォーラムを進めさせていただきます。

### ○田中曉史ガバナーの話

1. 会員増強の最も重要な活動の1つ
2. 会員増強セミナーには、各クラブ必ず1名参加厳守、しかし出席率が低いのは大変残念である。
3. 数字上は順調に会員増加ととらえているが、現実には疑問である。実態を調査し改善策をとりたい。クラブ数は増えているが、個々のクラブ会員数は減っている。
4. 現在20人以下のクラブは28クラブあり、30人以上が51クラブで、ほとんどのクラブが30人程度という実態が見えてきております。
5. 会員増強は、永遠に続く課題であり、データ化して次年度に繋げるシステムを考えていきたい。
6. 国際ロータリーで、声高に増強をうたっているが疑問である。日本人に馴染む手法がある筈で、それを会員相互で考えることが重要ではないか。

7. 魅力のある活動につなげるためには、人や組織に人ひきつける高い基準を設けることで、人が引きつけられ会員に高潔な誇りを持たせることが重要。
8. ロータリークラブは、会員が財産であり、会員に活気をもたらし、存在感を高めることで、会員の品位を高めることが重要である。
9. 時代に合った活動と変化が必要である。クラブ自らの変化が重要である。
10. 会員に必要とされる活動でなければならない。これが本質目標である。

### ○菅原裕典増強委員長の話

1. 2018年7月現在、新クラブ数は増えているが、会員数は減少している。2520地区も17クラブ30人が大多数である。20人を切ると会長の再任が発生してくるのが現状である。
2. 魅力あるクラブにするには、新会員の入会が必要である。例えば、昼例会を夜間例会に変更しても、成果がないとやめる。解決には時間がかかる。1年、2年では成果は現われない。数年の経過年数が必要である。
3. 年度を越えると会員が減少する傾向がある。6月30日には会員が増加しても、年間を通すと変わらない。仙台RCを例にあげますと、年度替わりは支店長が転勤で7月1日に新支店長が入って増加し、以降随時転勤などで減少する。
4. 2008年度、米国・カナダ・カリブ海諸島が73%、アジアが25%、2018年度は、アジアが31%、米国・カナダ・カリブ海諸島は29%と会員数は入れ替わった。このようになる要因を検証すべきである。
5. 年齢層は、50歳~65歳は28%、40歳未満は6%。

### ○対策として

1. 何のために入ったか疑問を持たないように、先輩が常にそばで指導する。
2. 勉強会には、積極的に参加をし、活動内容を勉強してもらう。
3. 新入会員自身ステータス意識を持ち、自身が認められた存在との意識を持ってもらう。
4. 魅力あるロータリー組織を活用し、分区分ごとに大小クラブ会員参加での活動を伴う交流を行う。

### ○何故退会するのか

1. 15%は期待にそわない。魅力がない。ボランティア、地域活動が思ったより少ない。
  2. 43%が会員自らがクラブへの入会を勧められない。
  3. 35%が間違った理解で批判側に転換している。
  4. 利き酒会、ゴルフ大会等会員同士の親睦で意識を高める。
  5. 企業戦略、求められた商品がない。ロータリーの活動の必要性がほんとうにあるのか。
  6. クラブ活動自体、周年事業ごとに事業を見直し、次年度は新規事業を目指す。
  7. 姉妹クラブ、長期の交流が最近マンネリ化している。5~6年毎の見直しが必要ではないか。
- 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。